

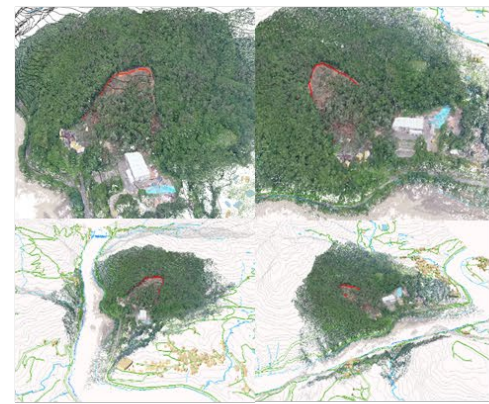
ながのししのい こまつばら

○土研・国総研は、長野国道事務所からの依頼を受け、国道19号長野市篠ノ井小松原地区で発生した地すべりによる通行止めに対して、各分野の専門家からなる対応チームにより、地すべりCIMによる被災状況把握、遠隔による技術指導等を短期集中的に行い、片側交互通行の早期移行を支援しました。

○また、地すべり対策を実施する長野県に対しては、土研DX端末を活用した遠隔による技術指導等を現地調査の進捗に合わせてきめ細かく実施し、緊急地すべり対策の早期着手を支援しました。



地すべり全景



BIM/CIMモデル



地すべりとトンネル位置の確認



技術指導でのCIM活用



遠隔での技術指導



国道19号の対策(長野国道)



土研DX端末でのBIM/CIM



地下水排除工(長野県)